

【座学】 2017年5月13日(土)13:00～17:00  
 会場：松井郁夫建築設計事務所

「基本は古民家にある」

「民家のみかた調べかた」

調査手引書を読み解く

どんな民家が古いか

どのように調査をするか

調査の実例・事例紹介



文化庁監修  
「民家のみかた調べかた」

【実習】

見学 2017年6月10日(土)13:00～16:30

実測 2017年6月21日(水)10:00～16:30

会場：日本民家園(神奈川県川崎市)

「先人の知恵と工夫を測る」

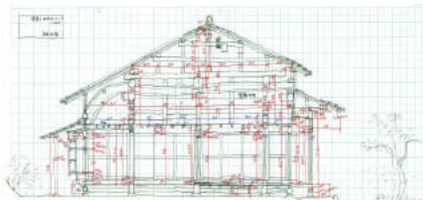
日本民家園(川崎)

見学・実測研修

野帳の描き方

寸法の採り方

解体現場の研修



古民家実測の野帳

【設計】 2017年7月8日(土)13:00～17:00  
 会場：松井郁夫建築設計事務所

「むかしといまをみらいにつなぐ」

可変と不変の架構

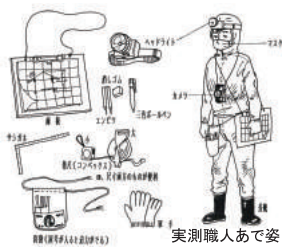
架構を生かす

不易と流行を知る

現代性の表現

耐震補強の方法

省エネ改修の方法

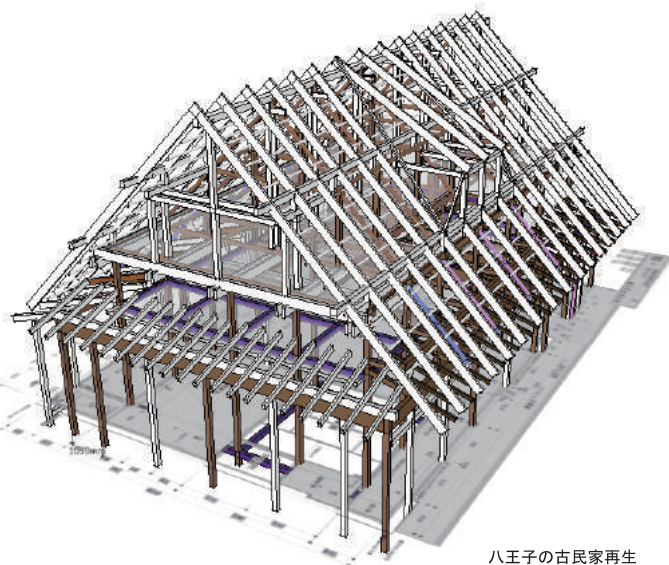


実測職人あて姿

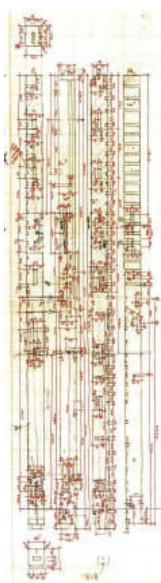
古民家再生ゼミ

2017

木造設計  
 はここから  
 じまる



八王子の古民家再生



柱根跡図



実測風景

講師 松井郁夫

※講義内容は予告なく変更となることがあります

内閣府から「明日の日本を支える観光ビジョン」が発表され、古民家の利活用は国が取り組む時代が来ました。そこで「古民家再生」の基本を学び、本来の日本の家づくりを根本から問い直す講座を開設しました。古民家は、観光資源であるとともに、日本の木造住宅のルーツであり、伝統技術の基本があります。古民家再生の技術は、観光資源の発掘からリフォーム・リノベーションや、新築住宅の設計・施工にも、すぐに役立ちます。文化庁監修「民家のみかた調べかた(絶版)」を手引きに、実際の古民家の「実測」と「設計実習」を通して、これまでの経験から何を残し何を变えるのか、再生設計のコツを公開します。観て、測って、手を練りませんか？



| 申込書   |           |     |     |
|---|-----------|-----|-----|
| 下記の項目を手書きで記入の上、FAX、メールもしくはご郵送ください。<br>事務局からメールまたは電話、FAXにてご連絡致します。 |           |     |     |
| ふりがな  |           |     | 男・女 |
| お名前   |           |     | 歳   |
| 所属/役職   | 所属        | 役職  |     |
| ご連絡先  | ご住所       |     |     |
|   | TEL       | FAX |     |
|   | Email     |     |     |
| 志望動機  |           |     |     |
| お申し込み日  | 201 年 月 日 |     |     |

お申込先  
 一般社団法人ワークショップ「き組」事務局  
 「古民家再生ゼミ」係  
 〒165-0023 東京都中野区江原町1-46-12-102  
**FAX:03-5996-1370**  
**mail:info@kigumi.jp**

受講コース

|   |          |
|---|----------|
| <input type="checkbox"/> 入学金              | +15,000円 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 古民家再生 | 80,000円  |

木組ゼミを受講している場合  
 または木組ゼミ修了生は、  
 入学金が免除されます

合計： 円